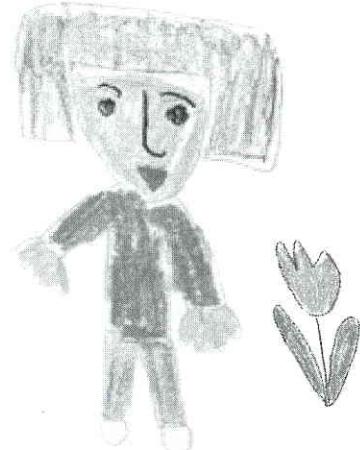


みやぎアピール大行動 2011

2011. 3.20.SUN

伊藤周平氏の講演！
新障害者福祉制度についてお聞きします

みんなで、
暮らしやすい社会を
誰もが
喜び、
笑う！



～目指すは障害者自立支援法廃止と新制度！～

アピール大集会 12:30-

受付開始 12:00-
会場/仙台市民会館 B1F 展示室

住所：仙台市青葉区桜ヶ岡公園 4-1

アクセス/地下鉄：勾当台公園下車「公園2」出口から徒歩約10分

内容/伊藤周平氏講演（鹿児島大学教授）

障害当事者アピール

アピール文採択

アピール大行進 15:20-

集合/仙台市民会館前

コース/仙台市民会館 ⇨ 一番町アーケード ⇨ 仙都会館前(流れ解散)

資料代 500円



仙台市民会館

主催/みやぎアピール大行動実行委員会

事務局/仙台市太白区長町1丁目6-1(CIL たすけっと内) TEL022-248-6054 FAX022-248-6016
Mail: appeal318@hotmail.co.jp http://blog.canpan.info/miyagidaikoudo/

私たち抜きに 私たちのことを決めるな！

私たち抜きに私たちのことを決めるな！

この言葉をあと何回、いつまで叫び続けなければいけないのでしょうか？長妻昭・前厚労大臣が障害者自立支援法の廃止を表明してから1年以上がたちました。

「障害者自立支援法」を廃止し、これまでにない革命的ともいえる議論が障害当事者が中心で進められ、新しい「障がい者総合福祉法(仮称)」を作っていくという、大きな流れが生まれています。

しかし、このような議論の横で、障害者自立支援法の諸悪「応益負担」を温存したまま、一部改正法案が再三提出され、猛烈な抗議運動が展開される中、12月に可決、成立てしまいました。

今後、「改正」法案成立により、新法実現に新たな困難が生じる可能性がありますが、それを乗り越えてみんなが願う新法を実現していかなければなりません。

こうした中、私たちの声をさらにもう一度大きく作り上げる必要があります。どんな障害があっても、自分らしく生活できる制度・社会を作っていくためにも、ぜひみやぎアピール大行動に参加していただき、共に行動していただきたいと思います。2011年3月20日の「誰もが暮らしやすい社会をみんなでつくりよう！～目指すは障害者自立支援法廃止と新制度！～みやぎアピール大行動2011」では、こうした怒りを新制度を作り上げるパワーに変えていく集会にしたいと考えています。ぜひ、ご参加ください！

いとう しゅうへい 伊藤 周平氏プロフィール

現 在 鹿児島大学法科大学院教授
専 攻 社会保障
経 歴 1960年生まれ
1994年 東京大学学院社会学研究
博士課程修了
労働省(現厚生労働省)、社会保障研究所(現国立社会保障・人口問題研究所)を経て、東京大学院修了。法政大学・九州大学助教授を経て、
2004年4月より現職

著 者

『障害者自立支援法と権利保障』(明石書店)
『後期高齢者医療制度——高齢者からはじまる社会保障の崩壊』(平凡社新書)、『介護保険法と権利保障』(法律文化社)、『改革提言 介護保険』(青木書店)『介護保険と社会福祉』(ミネルヴァ書房)、『介護保険——その実像と問題点』(青木書店)、『福祉国家と市民権——法社会学的アプローチ』(法政大学出版局)、『社会保障史 恩恵から権利へ——イギリスと日本の比較研究』(青木書店)など多数ある

みやぎアピール大行動実行委員会

計 40団体

障害者の明日を考える市民のつどい、福祉マップ宮城、ドリーム・ゲート、CILたすけっと、しょうがい福祉ネット仙台、仙台ビートスイッチ、つどいの家、わらしへ舎、仙台市肢体不自由児(者)父母の会、麦の会、宮城県患者・家族団体連絡協議会、フリースペースゆめつむぎ、仙台市精神保健福祉団体連絡抗議会、エイコー・ハウスケア、宮城県手をつなぐ育成会、宮城県社会保障推進協会、みやぎこうでねいと、障害者差別をなくす条例を考える宮城連絡協議会、きょうされん宮城支部、共育を考える会、黒川こころの応援団、障害福祉サービス ふるたいむ、コスモスクラブ、NPO法人 ハートインみやぎ、心のネットワークみやぎ、労協センター事業団東北事業本部「ピアサポートセンターそら」、石巻地域総合生活支援センター、障害者プロレス団体 ODAZUNA、NPO法人 しあわせ会、宮城県精神しうがい者団体連絡会議、なのはな会、全国障害者問題研究会宮城支部、地域生活オウエン団♪せんだい、社会福祉法人 はらから福祉会、原クリニック、NPO法人 ほっぷの森、仙台ダルク、CIL仙台 設立準備会、あくせず東北、宮城県肢体不自由児者父母の会連合会 以上